

社会福祉学科			社会福祉 専攻			
科目名: 社会福祉援助技術論VI			担当教員 氏名: 松尾 祐子			
単 位	開講時期(年次・期)		科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考
2	2年次	後期	専門科目	講義	必修	社会福祉士国家試験基礎受験資格(必修)
実務経験を用いてどのよ社会福祉士・精神保健福祉士としての実務経験を活かして、福祉現場の実状にそった事例などを用いて支うな授業を行っているか: 援方法を学ぶ授業を行っている。						
授業科目の学習教育目標の概要:					キーワード	
ソーシャルワーカー(社会福祉士)の業務として相談援助の理論と、具体的な方法を事例を用いて学ぶ。対象を細分化して捉えるのではなく、個人、家族、小集団・組織、地域など、どのような対象であっても、対応できる相談援助の方法を理解する。					相談援助の対象、ジェネラリストソーシャルワーク、ケアマネジメント、社会資源、アウトリーチ、多様性、マイノリティ	
授業における学修の到達目標						
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)			自己形成を進める行動目標 (福短マトリックスで示される番号)		1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10	
A 知識・理解力			1年次に学んだ相談援助の理論と方法の理解をさらに深める。			
B 専門的技術			実践場面で活かせる相談援助の専門的技術を身につける。			
C 論理的思考力			対象を全体的・包括的に捉え、整理・分析しニーズを理解できる。			
D 問題解決力			相談場面を複眼的にとらえ、社会的資源を活用できる。			
G 倫理観			相談場面に必要な倫理を理解する。			
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする						
テスト: 70 %		レポート: 30 %		発表: %	実技試験: %	その他: %
特記事項:その他として、授業に対する参加度や態度、毎回の感想(出席カード)を含む。アクティブラーニングの一環としてグループワークや発表を行う。						
アクティブラーニング要素: 課題解決型学習 (課題解決型学習)、ディスカッション、ディベート グループワーク プレゼンテーション 実習、フィールドワーク						
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期: 小テストを行う。(レポートの場合あり) 毎回授業の感想、新聞を読んだのレポート(要約と感想)随時						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: レポートはコメントと評価をつけて返却する。						
授 業 計 画			準備学習(予習・復習等)			
			学習内容	学習に必要な時間(分)		
①オリエンテーション、相談援助における対象の理解			【予習・復習】レポート テキスト1章	【予習】120分 【復習】120分		
②ソーシャルワークのグローバル定義			【予習・復習】レポート テキスト1章	【予習】120分 【復習】120分		
③ソーシャルワークの変遷			【予習・復習】レポート テキスト6章	【予習】120分 【復習】120分		
④ジェネラリストソーシャルワーク			【予習・復習】レポート テキスト6章	【予習】120分 【復習】120分		
⑤ポストモダンのアプローチ			【予習・復習】レポート テキスト8章	【予習】120分 【復習】120分		
⑥ケアマネジメント①			【予習・復習】レポート テキスト2章	【予習】120分 【復習】120分		
⑦ケアマネジメント②			【予習・復習】レポート テキスト2章	【予習】120分 【復習】120分		
⑧グループを活用した相談援助			【予習・復習】レポート テキスト3章	【予習】120分 【復習】120分		
⑨コーディネーションとネットワーキング			【予習・復習】レポート テキスト4章	【予習】120分 【復習】120分		
⑩相談援助における社会資源①			【予習・復習】レポート テキスト5章	【予習】120分 【復習】120分		
⑪相談援助における社会資源②			【予習・復習】レポート テキスト5章	【予習】120分 【復習】120分		
⑫アウトリーチ、ソーシャルアクション			【予習・復習】レポート プリント	【予習】120分 【復習】120分		
⑬多様性の尊重(マイノリティへの支援)			【予習・復習】レポート プリント	【予習】120分 【復習】120分		
⑭スーパービジョンとコンサルテーション			【予習・復習】レポート プリント	【予習】120分 【復習】120分		
⑮まとめと振り返り			【予習・復習】レポート プリント	【予習】120分		
使用テキスト: 新・社会福祉士養成講座8『相談援助の理論と方法Ⅱ』中央法規 978-4-8058-5104-3				その他参考文献など: 『社会福祉の援助観』狭間香代子		
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): プリントを整理しておいてください。						